

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

令和四年二月度 入賞句一覧

投句数 千七百八十三句



特選

高木 恵理 選

バス停のとなり小さな雪だるま

大垣市

林

大翔（小六）

今年は大雪が降りましたね。私もあちこちで雪だるまを見かけました。作者は、「バス停のとなりに、雪だるまを見つけたのですね。誰かがバスを待つ間に、作っていたのでしょうか。「小さな」という言葉から、小さな子供が作ったのかもしれないですね。バスに乗った子を、雪だるまが見送っている様子も浮かんでくるストーリーのある俳句です。

ふくの神おいでおいでと豆をまく

大垣市

長谷川

芽依（小四）

節分には、悪い物（鬼）を追い払い、良い物（福）を呼び込むために、豆まきをする習慣があります。豆には、たくさんの栄養があるので、鬼を追い出すパワーが宿っているそうです。「おいでおいで」と優しく呼び込むことで、福の神も「よしよし、こちらにおじやましようかな・・」と思っているかもしれないですね。未来には幸せが待っていますよ。

大すきなみかんをむいて花がさく

大垣市

おぜき

右京（小二）

作者の「みかん大好き！」という思いが読み手に伝わってくる俳句です。そして、この俳句に出会った人がみな、みかんを大好きになりそうです。そして、みかんの皮をむき終わったときのあの形を「花がさく」と表現することで、ぱつと明るい俳句になりました。黄色の素敵な花が咲いて、もうすぐ春が訪れそうな予感がしてきましたよ。

秀逸

日陰にはあの日の雪が残ってる

加茂郡川辺町

天池

朱花（中二）

学校ですごす間に雪つもる

大垣市

小坂

佳大（小六）

朝の雪きらきら光るコンペイトウ

大垣市

安田

桃々（小六）

初雪にびよんぴよん跳ねてるランドセル

大垣市

河合

慶悟（小六）

雪合戦なげた雪玉三百個

大垣市

米津

祐人（小六）

雪かきをする父さんはくまみたい

大垣市

泉

侑乃介（小六）

ぼつぼつと思いで消えて石ぼん玉

大垣市

中川

絢稀（小六）

大きさのちがう足あと残る雪

大垣市

坂

祐奈（小六）

ひなあられ口につめこみリスみたい

大垣市

そば島

妃彩（小二）

雪あそびかみのけ雪で雪おんな

大垣市

いしやま

すばる（小二）

入選

大きめのジャケットはおり大人気分  
 福笑いできたお顔がじいちゃん似  
 かきぞめで一かく一かくふでなおし  
 強い風いぶきおろしがやってくる  
 ゆきだるまげんかんまえでおでむかえ  
 大雪だ子供達だけ大はしやぎ  
 せつ分だかあちゃんのまめ多すぎる  
 鳥の声いつしよに春をつれて来る  
 春の山頂上めざしもうダツシュ  
 春風に背中おされて中学へ  
 お兄ちゃん入学試験結果待ち  
 どことなくさみしさ残り春休み  
 豆撒の豆が出てくるクローゼット  
 節分が過ぎてやさしいお母さん  
 橋渡り中学校へ春の虹  
 ありがとう一言伝え卒業式  
 噂がすこし聞こえて耳すます  
 学校に行こう布団をなげとばす  
 六年のおわりを告げる春の雪  
 雪がとけうんどうじょうが水びたし

加茂郡川辺町

平岩 美留(中二)

大垣市

宇納 乙葉(小六)

大垣市

山田 美来(小四)

大垣市

大和田 悠真(小三)

大垣市

那須 朝陽(小四)

大垣市

みやべ そら(小二)

大垣市

高田 志穂(小二)

大垣市

山田 圭悟(小二)

大垣市

松岡 大治(小六)

大垣市

橋爪 瞭(小六)

大垣市

澤 祐希(小六)

大垣市

河本 瑛誠(小六)

大垣市

平林 大空(小六)

大垣市

三鬼 碧音(小六)

大垣市

竹下 裕菜(小六)

大垣市

岡部 翔太(小六)

大垣市

松岡 佑哉(小六)

大垣市

鍵田 涉悟(小六)

大垣市

大塚 彩友美(小六)

大垣市

小西 慧斗(小二)

選者吟

多喜二忌や売れ残りたる蟹のあし

恵理



小中学生の部